

当研究室において鼻副鼻腔びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の診断 を受けられた方およびそのご家族の方へ

—「鼻副鼻腔びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫における MYD88 および CD79B の変異解析」
へご協力をお願い—

研究機関名およびその長の氏名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 成瀬 恵治

研究責任者 岡山大学学術研究院医歯薬学域 病理学(腫瘍病理) 助教 井川 卓朗

1) 研究の背景および目的

鼻副鼻腔びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫は、鼻副鼻腔に発生するまれな血液のがんです。びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫は、分子病態学的にいくつかの型に分かれることが知られています。特に、MYD88 と CD79B の遺伝子変異を調べることで、分子病態学的な型の 1 つである MCD 型かどうかを調べるができます。この研究では、鼻副鼻腔に発生したびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫において、MYD88 と CD79B の遺伝子変異があるかどうかを検索し、新しい治療に応用できないかどうかを含めてその意義を考察します。また、咽頭、脳、精巣原発のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫と遺伝子の変異や発現を比較し、病態を明らかにします。

2) 研究対象者

1990 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間に岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理学(腫瘍病理)で診断された症例で、鼻副鼻腔びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫もしくは咽頭、精巣、脳から採取された検体でびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫と病理診断された方 101 名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2027 年 3 月 31 日

4) 研究方法

研究者が病理組織検体から DNA を抽出し、サンガーシーケンス、digital PCR、次世代シーケンスにより MYD88 L265P と CD79B の変異の有無を含む遺伝子異常を検索します。また、RNA を抽出し、RNA シーケンスを行います。岡山大学で診断後、岡山大学及び既存試料・情報の提供のみを行う機関で治療を受けられた際の臨床情報(治療内容、予後)を収集し、MYD88、CD79B 変異と臨床パラメータの相関性を分析します。一部、既存試料・情報の提供のみを行う機関で診断、初回治療後に、岡山大学で診断のセカンドオピニオンを行った方を含みます。

5) 使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに保存されている病理組織を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6) 使用する情報

この研究に使用する情報として、診断時に収集したデータから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、臨床、病理、治療法、治療効果
- ・ 血液検査

7) 試料・情報の保存

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後 10 年間、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理学(腫瘍病理)内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の試料・情報は施設可能な保管庫に保存します。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文、ホームページで発表しますので、ご了解ください。また、ゲノムデータを制限公開データとし、情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 ライフサイエンス統合データベースセンター（DBCLS）が運用するデータベースに登録します。研究から得られたデータをデータベースから公開する際には、データの種類によってアクセスレベル（制限公開、非制限公開）が異なりますが、個人毎のゲノムデータ等は制限公開データとし、科学的観点と研究体制の妥当性に関する審査を経た上で、データの利用を承認された研究者に利用されます。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学 病理学(腫瘍病理)

氏名：井川 卓朗

電話：086-235-7150（平日：9 時 00 分～17 時 00 分）

<研究組織>

主管機関名 岡山大学 病理学（腫瘍病理）

研究代表者 井川 卓朗

既存試料・情報の提供のみを行う機関

岡山赤十字病院 病理診断科 田村 麻衣子

岡山市立市民病院 病理診断科 小田 和歌子

岡山医療センター 病理診断科 磯田 哲也

岡山済生会総合病院 病理診断科 能勢 聡一郎

津山中央病院 病理診断科 三宅 孝佳

福山市民病院 病理診断科 重西 邦浩

広島市民病院 病理診断科 谷口 恒平

福山医療センター 病理診断科 表 梨華

香川労災病院 病理診断科 守都 敏晃

香川県立中央病院 病理診断科 中村 聡子

三豊総合病院 病理診断科 宮谷 克也

岡山労災病院 病理診断科 沖田 千佳

中国中央病院 病理診断科 戸田 博子

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 (ROIS) データサイエンス共同利用基盤施設 (DS)

ライフサイエンス統合データベースセンター (DBCLS) 五斗 進